

# 一期一会

## 「教官となって感じたこと」

四街道警察署 生活安全課長 澤田 安紀子

令和5年3月22日、四街道警察署に着任した澤田と申します。よろしくお願ひ致します。

私は、警察官を拝命した後、交番勤務、交通課の勤務の後、生活安全課に入り、その後、大半が少年事件などを所管とする生活安全部門での勤務でした。

しかし、前々所属は千葉県警察学校で、教官として3年間勤務しました。警察学校の教官と言え、木村拓哉主演のテレビドラマ「教場」を思い浮かべる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

小学校、中学校、高校の先生方は、大学を卒業して、教員免許を取得していますが、私は、大学は卒業しましたが、教員免許も持っていません。一応、警察学校で勤務する前に、1か月間の研修があり、そこで「教官とは何か」ということを学ぶのですが、私自身、教官勤務を全く希望しておらず、警察学校勤務が決まった時は「よりによってなんで私が？」という気持ちでした。

しかし、警察学校に異動となり、クラス（教場）を持つと、「なんとか卒業までに一人前の警察官になるように育てなければ」と必死になって勤務したものでした。つい最近まで高校生や大学生だった人を社会人に、そして、治安を守る警察官に育てるというのは非常に大変でした。全寮制のため、制服の洗濯方法、アイロンがけ、寮の整理整頓などの生活指導をはじめ、警察官として職務を執行するにあたっての根拠となる法律、現場で勤務するにあたっての実務要領、警察礼式などを一から教えなければいけません。また、警察学校では習熟度を確認するための試験や、警察官として必要な検定などもたくさんありましたが、試験の成績が芳しくない学生がいると、「なんで私たち教官がこんなに一生懸命指導をしているのに、それに応えてくれないのだろう」と教官である私が何度も心が折れそうになりました。

けれども、そんな私を支え、助けてくれたのは、教え子である学生でした。確かに学生全員がなんでも完璧にできるわけではありませんが、それぞれには良いところがあり、そしてお互いに切磋琢磨して成長する、20歳前後の学生の若いパワーは素晴らしいものでした。そして、自分が送り出した学生が一人前の警察官として現場で頑張っている姿を見たり、聞いたりすると、「これからの千葉県警察を支えていくのはこの子たちなのだ」と頼もしく思うのと同時に「自分が育てた警察官に負けないように頑張らなくちゃ」と勇気をもらっています。

これは、私が警察学校の教官勤務を通じて感じたことでありますが、これから四街道市内の青少年が成長し、近い将来、四街道のみならず日本を支えるようになることを大人は頼もしく思っているのではないのでしょうか。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています  
四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00  
相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-006  
青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

# 7月は 青少年の非行・被害防止全国強調月間

毎年夏休みに入る7月は、青少年の非行・被害防止全国強調月間となっています。今年度の最重点課題は『インターネット利用におけるこどもの犯罪被害等の防止』です。

スマートフォンの普及に伴い、全国的にSNSで知り合った人に、だまされたり、脅されたりする被害を受ける事件が増えています。中には、自分の裸体を撮影させられた上、メール等で送られるなど、SNSに起因する犯罪被害に遭った児童・生徒の数も、高い水準で推移しています。四街道市においても、SNSにかかわるトラブルが数件報告されています。

## 四街道市の5つのSNSルール 策定

- ① ネットにある情報は、すぐに信用しないで正しいかどうか確認しよう！
- ② 家庭と相談し、具体的な使用時間を決め、メリハリをつけて使おう！
- ③ (メールやLINEを)送信する前に、相手の気持ちを考える時間を作ろう！
- ④ 実名、住所などの個人情報は載せないようにしよう！
- ⑤ 不安になった時は、家族などの信頼できる人に相談しよう！

四街道市 基本行動方針（SNSルール） 平成29年2月3日 策定 四街道市小中学校児童生徒サミット  
四街道市教育委員会

四街道市では、平成29年に市内の小中学生による、SNSサミットを開催し、児童生徒が話し合い、自分たちの力でSNSに関する5つのルールを策定しました。その後、SNSのルールに関するポスターを作成し、各学校に掲示して、正しいSNSの利用を呼びかけてきました。

また、青少年育成センターでは、「ネットトラブルを防ぐ知識・情報を届ける」出前授業を実施し、市内の各学校において児童生徒に直接インターネットを含むSNSの利用について注意を促しています。

近年スマートフォンなどを利用し始める年齢が、早くなっています。さらに、インターネットを介したゲーム機によるトラブル（個人情報の抜き取り、課金、ゲーム内での会話）も多くなっています。

インターネットやスマートフォンは、安全に正しく使うことができればとても便利なものです。しかし、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけや誹謗中傷・いじめにつながってしまうというすごく悲しいこともあります。また、自分が気づかない間に誰かを傷つけてしまうこともあります。

スマートフォンやインターネットにつながるゲーム機等を持たせる時には、家族の約束を決めるとともに、子どもたちがSNSの加害者にも被害者にもならないために、安全・安心な使い方について話し合ってください。

その他、青少年の非行・被害防止全国強調月間では、『有害環境への適切な対応』『薬物乱用対策の推進』『不良行為及び初発型非行（犯罪）等の防止』『再非行（犯罪）の防止』『重大ないじめ・暴力行為等の問題行動への対応』を重点課題としています。

四街道市青少年育成センターでは、7月28日（金）に行われる県内一斉合同パトロールで、補導委員の皆さんと市内4高校の代表生徒と一緒にパトロールを行います。

市内の中高生に、高校生が直接「非行・被害防止」を呼びかけることで、一層青少年の「非行・被害防止」につなげたいと考えます。



【昨年度のパトロールの様子】

### ○6月の相談活動 [43件]

電話	19	来所	22	訪問等	2
----	----	----	----	-----	---

### ○6月の不審者情報

日	曜	時間	場所	内容
29	木	13:30頃	四街道市和良比	市内の事件で、包丁を所持した男性の身柄が確保されおらず、行方不明となっている。 ※その後、男性は確保された。

### ○8月の街頭補導予定（13回）

1日（火）F	2日（水）B	4日（金）D	7日（月）E	10日（木）C	17日（木）D	19日（土）F
21日（月）D	24日（木）E	25日（金）D	28日（月）B	29日（火）F	30日（水）C	

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30 - 15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30 F 18:30-19:30